

平成28年度 八沢小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 古川ちあき

1 学校図書館の概要

学校の紹介

平成28年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
10名	11名	14名	16名	14名	18名	85名

(平成28年12月末時点)

学校派遣日 木・金曜日 週2回

図書担当教員 船津美穂子先生

学校図書館蔵書数（4月当初） 5,830点

学校図書館受入点数（3月末時点） 540点

うち 市費購入点数及び金額 207点（266,212円）

うち 寄贈資料点数 333点

2 平成28年度の課題及び目標

1-1 課題 歴史雑誌が人気で個人貸出を望む声が多かったが、前年度は貸出をしていなかった。

1-2 課題 ワークスペース文庫を整理し、古い本を廃棄する必要がある。

1-3 課題 背表紙が焼けた本が多く、ラベルも統一されていない。

2-1 目標 雑誌全般の貸出を許可するか、人気のあるものだけにするのか検討したい。

2-2 目標 ワークスペース文庫を整理し、児童の興味をひく本を配架する。

2-3 目標 ラベルの統一は利用頻度の多い絵本や物語から着手する。また、3類は古い本も多く背表紙がやけているのでテプラでの修理や買い替えなども検討し、本を探しやすい環境にする。

3 活動の方針

- ・子供たちが利用しやすい明るい環境を作り、本を読む楽しさや喜びを知ってもらえるようにサポートをする。また、利用のマナーや本など公共物を大切に扱う心を育むように努める。
- ・前年度同様、中央図書館の本の個人貸出は予約者のみに行う。
- ・図書室に足を運ぶ機会を増やすために、今年度はワークスペース文庫の規模を縮小することになった。前年度同様、長期休暇期間での入替や、破損本の回収は続けていく。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算検討と管理の確認 ・ 担当教諭との打合せ ・ 配架の見直し、図書整理 ・ 寄贈図書選書（～6月まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書の貸出準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館支援員会議① ・ 図書の借用開始

5月	・寄贈図書選書（～6月まで） ・課題図書購入手配・配架準備 ・季節展示準備	・貸出作業・本の整理	
6月	・寄贈図書選書完了、発注 ・寄贈図書の装備、受入開始 配架見直し、杉並文庫等の混配 作業 ・季節展示	・貸出作業・本の整理	・学校図書館支援員会議②
7月	・夏休み特別貸出の準備 ・寄贈図書の受け入登録完了 ・図書室内の整理整頓 ・ワークスペース文庫の整理 （～8月）	・延滞本の督促 ・夏休み特別貸出	・子どもとしゃかんだより 配布
8月	・大壁面のデザイン替え ・ワークスペース文庫の整理完了 ・秋の季節展示準備	・貸出作業・本の整理	・学校図書館支援員会議③
9月	・リサイクル日に合わせて廃棄作 業 ・季節展示 ・読書週間に合わせた企画準備	・貸出作業・本の整理	
10月	・季節展示 ・読書週間に合わせた企画の開催 （10月末頃から）	・貸出作業・本の整理	
11月	・読書週間に合わせた企画の開催 （10月末頃～11月中旬） ・市費選書完了 ・冬の季節展示準備	・貸出作業・本の整理	・学校図書館支援員会議④
12月	・季節展示 ・冬休みと別貸出に向けて棚の整 理 ・季節展示「お正月」の準備 ・図書室内の大掃除	・貸出作業・本の整理	・子どもとしゃかんだより 配布
1月	・季節展示「節分」の準備 ・ラベル直し	・貸出作業・本の整理	・学校図書館支援員会議⑤
2月	・季節展示準備 ・ラベル直し	・貸出作業・本の整理	・学校図書館支援員会議⑥
3月	・ラベル直し ・図書室内の整理 ・ワークスペース文庫の整理	・貸出作業・本の整理	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

4月

- ・今年度から図書担当の先生が変わり、購入本や寄贈本の取扱い、事務関係や活動方針の確認を行った。また、ニュースキンジャパンの寄贈に関する選書の打合せも行い、先生方のリクエストと既存シリーズの購入、子供たちが楽しめる本を中心に選書することになった。
- ・前年度は図書委員会の活動日に当たらなかったが、今年度は組織編制日に勤務することができ、図書委員会の活動内容を改めて確認することができた。

5月

- ・ワークスペースから引きあげた古い本や傷みの激しい本の除籍作業や、図書室内に配架されて

いる本の見直しを行った。また、絵本棚の新しい見出し作成や日本と外国の絵本を区別するためシールを貼って色分けを行った。

6月

- ・ニュースキンジャパンの寄贈図書の選書と発注を完了した。
- ・寄贈書の配架スペースを確保するため、杉並文庫、ひみつシリーズを別置から各分野の棚に配架しなおす作業や教科書掲載本の棚移動を行った。また、古い本や破損本などの抜き取り作業も合わせて行った。
- ・課題図書はクラスに配架せず、図書室内にコーナーを設けた。配架スペースが限られており、教科書掲載本を配架している棚の上を利用した。ポップを作成したり面出しするなど目を引くように展示した。(写真1、2)

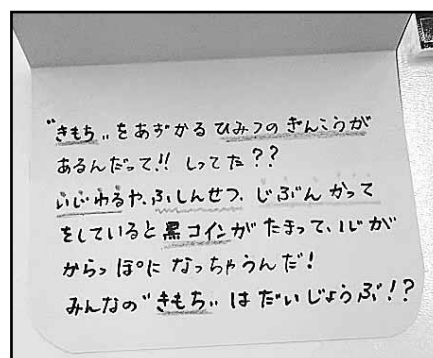
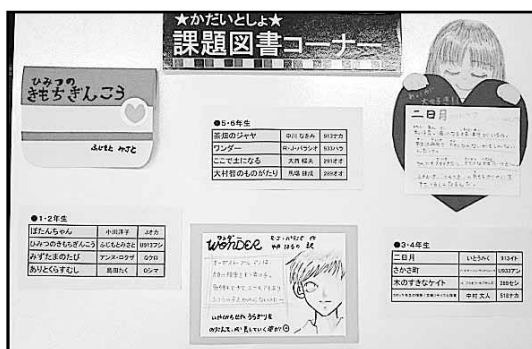


写真1 ↑

写真2 ↑

課題図書コーナーポップ

- ・季節の飾りで傘のモビールを飾っていたら、折り方を知りたいという児童が来室したので、ボランティアさんをお願いして、急遽折り紙教室を開いた。一度、折り目を付けて開いてから、傘の形に折り直したり、細い柄を作るのが難しいようだったが完成すると嬉しそうだった。(写真3、4)



写真3 ↑

写真4 ↑

ボランティアさんと季節飾りを作る児童

- ・発注していた寄贈書が6月中旬に届き、納品チェックや寄贈書印、学校印の押印など配架準備を行った。図書委員会の児童に押印の手伝いをお願いした、その作業がとても楽しかったようだった。さらには本を借りに来た児童も自主的に手伝ってくれ、予定より早く作業を終えるこ

とができた。

7月・8月

- ・新刊図書を夏休みの特別貸出に間に合わせることができ、図書室が本を借りに来た子供たちでにぎわった。
- ・図書担当の先生からの提案で、地元の書店から見本となる新刊図書120冊を取り寄せ、子供たちの人気投票を行った。投票は7月15日(金)と19日(火)の2日間で、一人3冊までとし、短期間ではあったが参加投票数は91票だった。順位は1位「進撃の巨人」、2位「うまくなる水泳」、3位「戦争をしない国が好き」となり、50冊近くのリクエストから、人気作品を選んで30冊程度購入した。
- ・夏休み期間中はプール開放日にあわせて7月27日(水)から、図書室とコンピューター室が12日間、子供たちに開放された。プール終了後から子供たちが来室し、調べ学習や読書感想文だけでなく、休憩時間を利用して読書や折り紙を楽しんでいた。(写真5、6)



写真5 ↑

写真6 ↑

夏休み開放日の利用の様子。みんなで楽しく折り紙。

- ・ボランティアさんが毎週木曜日に来てくれるので、4月～8月まで定期的に季節の飾りつけを変わることができ、図書室へ来る子供たちも楽しみにしているようだった。

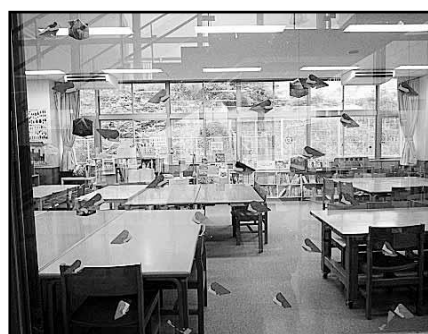


写真7 季節飾り

4月(おめでとう)

写真8 季節飾り

7月(金魚)

9月

- ・大壁面の張替えを行った。室内が明るくなり、子供たちもが何の建物かあてっこする姿も見られた。(写真9)



写真 9

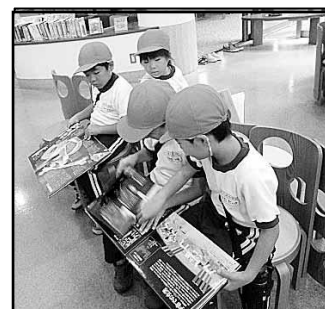
- ・ 1年生の国語の授業で読み聞かせを行った。初めて読み聞かせを行うクラスだったので20分間の予定でプログラムを組んでいたが、しっかりお話を聞くことができていた。さらには子供たちから面出しで飾っていた本を読んで欲しいとリクエストがあり、追加で読み聞かせを行った。
- ・ 1、2年生の中央図書館見学があり、おはなしの蔵で読み聞かせのあと学年ごとに施設見学を行った。1年生は子ども図書館とマルチメディアホールへ、2年生は子ども図書館と一般書のフロアへの見学を行った。また、自由読書の時間を楽しみにしていたようで、読みたい本を見つけたり、大型絵本を友達に読み聞かせしたり、楽しく図書館利用を学んでいた。(写真10～12)



↑写真10 おはなしの蔵



↑写真11 自由読書を楽しむ 写真12↑



10月

- ・ 市費の選書について図書担当の先生に相談したところ、2年生教室にある本を見直したいとの話があった。それにともない、2年生教室だけでなく、1年生教室にも本が置いてあることがわかり、傷んでいる本の抜き取り作業を行った。

11月

- ・ 秋の読書週間に合わせて「読書でビンゴ」を11月10日(木)から行った。ポスターのみでの告知だったが、ポスターを見た子や口コミでの参加者が増えた。特に4年生以上の参加が多く、期間内に3ビンゴ達成する子や2枚目に挑戦する子もいた。
- ・ 低学年向けの読み物の書架の整理を行った。今までは5段目まで詰め込まれ、本や台本版の落下など危険があったので、複本や暫く利用がない本、人気の本でも痛みが激しいものは廃棄することにした。面出しするスペースの確保やゆとりを持たせた配架ができるようになった。

12月

- ・図書委員が放送でおすすめした本を紹介文の張り出しと合わせて、図書室内に展示することになった。面出しで展示するとすぐに貸出につながるので、本を紹介した本人も嬉しそうだった。(写真13、14)



↑写真13 おすすめ本

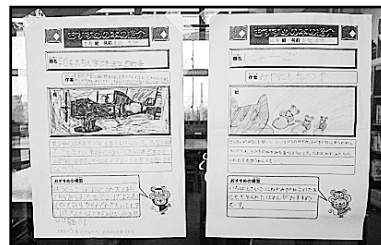
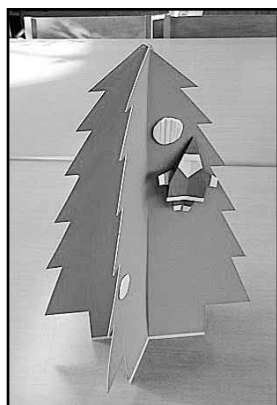


写真14↑
図書委員のおすすめカード

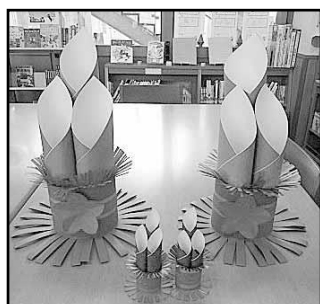
- ・前年度好評だったので、「ツリーを飾ろう」を行った。図書室内に画用紙で手作りしたツリーや折紙の飾りを置き、本を借りに来た子に飾りつけをしてもらった。学年に関係なく飾り付けを楽しんでくれた。(写真15、16)



←写真15 飾り付け前
写真16 飾り付け後→



- ・新年に向けてボランティアさんに大小の門松を作成してもらい、22日(木)の放課後に飾り付けをした。(写真17、18)



↑写真17 大小の門松



↑写真18 入口に設置

5 中央図書館からのサポート内容

- ・市図書費の選書アドバイス(本の分類確認)および発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 100点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	支援学級	総合計
年間合計	190	355	268	301	447	266	45	1,872
一人あたり	19.0	35.5	19.1	21.5	34.4	14.8	11.3	22.6
一人あたりの昨年度比	60%	146%	153%	55%	191%	59%	—	92%

※月曜日から金曜日まで週5日貸出を行っている。貸出は1人1冊1週間まで。

※長期休暇の貸出も1人1冊まで。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	10	0	0	0	0	0	17	27

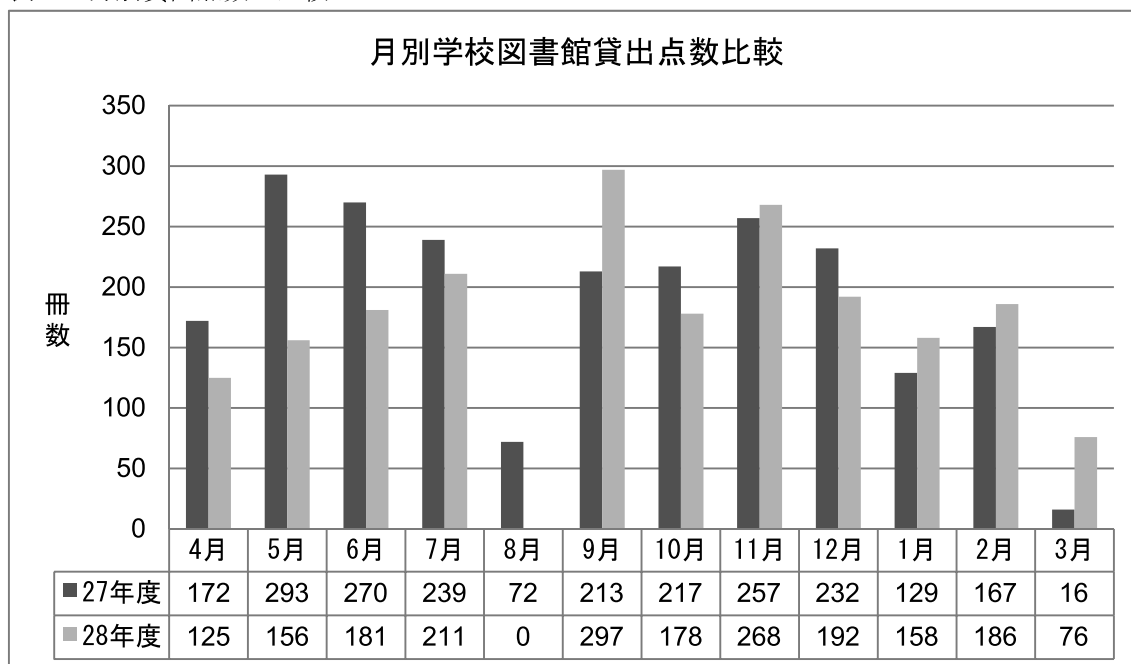
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	支援学級	総合計
学年合計	30	0	54	55	10	25	0	174
昨年度比	3,000%	0%	5,400%	220%	29%	63%	0%	176%

(2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出点数の比較



異動してきた先生方への団体貸出方法の周知がうまくいかず、授業での利用状況が反映されない学級が出てしまった。今年度は企画を2学期に集中させてしまったので、次年度は子どもたちを呼び込めるような企画を定期的に行っていく必要性を感じた。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 3-1 雑誌の個人貸出は今年度も見送ることになったが、座って寛ぎながら本が読めるように雑誌コーナーにソファを設置した。子どもたちが1つの雑誌を囲んで楽しく読む姿が見られ、先生方の利用も増えた。
- 3-2 ワークスペース文庫にあった古い本を除籍し、新しい本や、朝の読書の時間に読めるような本を配架することで、気軽に本を読む児童の姿が増えた。
- 3-3 絵本のラベルの貼替えは大方終了することができた。3類はラベル、背表紙の貼替えをするところまでは至らなかったが、情報の古いものや傷みの酷いものなど除籍対象の選別を行うことができた。

(2) 来年度に向けた課題

- 4-1 1、2年教室に学級文庫が配置されていることが分かったので、今まで入替は全く行われておらず、次年度は廃棄や定期的な入替などを行っていく必要がある。
- 4-2 今年度に引き続き蔵書のラベル統一を進めていく。
- 4-3 図書室内の机で書架を見渡すことができないので、なかなか借りられにくい本など、机を利用した展示や棚の配架工夫を行い子供たちの目に留まるような環境作りをしていく。
- 4-4 先生方の異動などに合わせて、図書室の利用の仕方や持出記録など、口頭だけでなく文章等で周知できるようにする。
- 4-5 新刊や企画のない時期は利用が落ち込むので、中央図書館からの本の借り受けなどを利用し、子供たちの貸出意欲を引き出すような工夫をしたい。
- 4-6 ワークスペース文庫を利用し、定期的な本の入替やおすすめの本紹介、企画展示などを行えるようにする。